

いろは歌 風林火山デストロイヤーの章

あだち

サッカーやろうぜ！

いろは歌とは、ひらがなを全て一回ずつ用いて作文を行う、非常に学術的価値の高い言葉遊びである。ギリシヤ語でパングラムとも呼ばれる。

ここに載せているいろは歌は、

・現代仮名四十六文字を使用（ゐ、ゑ等は未使用）

・濁点、半濁点は自由につけられる

・伸ばし棒も自由

以上のルールに基づいて制作されている。読んでくれるキミもチャレンジしてみよう。

以下いろは歌パート

テーマ「風」

ひ もえぬねん こめろ
ゆみは おとたて ほむら さくわ
そよかせ しつふうになり あのちへ
れいき やまをける

火 燃えぬ念 込めろ
弓は音立て 焰 裂くわ
そよ風 疾風になり あの地へ
冷気 山を削る

テーマ「山」

おれることなき けんりゆう たいちのはしらへ
さめぬひ よわつて
あせをふくむ ほね かす
もみそろえ やまに

折れることなき 源流 大地の柱へ
冷めぬ火 弱って
汗を含む 骨 かす
揉み揃え 山に

テーマ「林」

まなつ むせて
ねんころ そとにほすものへ
ひかり ゆめあたらぬわけ
はやし れいふうをさえきる おくみちよ

真夏 咽て
年ごろ 外に干すものに
光 ゆめ当たらぬわけ
林 冷風を遮る 奥道よ

テーマ「火」

ほのおて あそへ
ねっはゆらめき かれくさをこやす
ひけむりみふせ にわ しぬ
もちろんまた えいよう となる

炎で 遊べ
熱波揺らめき 枯草を肥やす
火煙見伏せ 庭 死ぬ
もちろんまた 栄養 となる